

所属	看護学部／臨床看護学系	職名	教授	氏名	鳥越 郁代
----	-------------	----	----	----	-------

1. 教員紹介・主な研究分野

大学病院で看護師、助産師としての勤務経験を経たあと、助産師教育に携わる。1992年玉川大学大学院文学研究科修士課程修了。1999年に英国のテームズバリー大学大学院に留学、助産実践修士課程修了（2002年）。2003年本学看護学部に着任。2010年兵庫県立大学大学院看護学研究科博士課程修了（博士：看護学）。

現在、帝王切開分娩後の女性が、次の出産を迎えたときの出産様式選択における意思決定支援を主な研究テーマとしている。患者との意思決定の共有（shared decision-making）モデルを根底におくオタワ決定サポート枠組みをもとに帝王切開分娩後の女性の出産選択のための決定援助プログラムを開発し、そのプログラムを用いた介入研究の実施・分析を行っている。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

<著書>

鳥越郁代. (2018). 「第2章 助産師が行うケアの概念,3.女性の意思決定を支えるしくみ」.工藤美子編 『助産師基礎教育テキスト第1巻, 助産概論』(第1版第1刷2018年版),56-70.日本看護協会出版.

<論文>

- kuyo Torigoe, Allison Shorten. (2018).Using a pregnancy decision support program for women choosing birth after a previous caesarean in Japan: A mixed methods study.Women and Birth. 31(1), e9-e19.
- 加藤法子, 鳥越郁代, 吉村美奈子, Ian Stuart Gale, 芋川浩, 許棟翰, 岡本雅享, 松浦賢長. (2018). 本学学生の国際交流に関する意識調査. 福岡県立大学看護学研究紀要. 15,73-82.
- 箱崎友美, 鳥越郁代, 佐藤香代.(2017). 帝王切開で出産した女性の出産満足度と産後早期のうつ傾向との関連についての検討ー日本語版 SMMS の信頼性・妥当性の検証を通してー. 日本助産学会誌.
- Ikuyo Torigoe, Brett Shorten, , Shizuka Yoshida, Allison Shorten. (2016) .Trends in birth choices after caesarean section in Japan: A national survey examining information and access to vaginal birth after caesarean.. Midwifery.37, 49-56.
- 石村美由紀, 古田祐子, 佐藤香代, 鳥越郁代. (2016). 学士課程における助産実践能力（分娩介助技術および健康教育）の到達状況と課題. 13, 1-10.
- 吉田静, 佐藤香代, 鳥越郁代, 安河内静子, 小林絵里子, 佐藤繭子, 邬继红, 王琦, 侯小妮. (2014). 中国北京における妊婦の食生活と文化. 福岡県立大学看護学部紀要.12, 25-35.
- 吉田静, 佐藤香代, 鳥越郁代, 安河内静子, 小林絵里子, 佐藤繭子, 邬继红, 王琦. (2014). 中国北京における中国伝統医療の現状. 福岡県立大学看護学部紀要.12,73-84.
- Allison Shorten, Ikuyo Torigoe, Lisa Weinstein, Andrey Muto. (2014). Continuity, Confidence, Compassion and Culture: Lessons learned from Japanese midwives. Journal of Midwifery & Women's Health..59 (5),551.

②その他最近の業績

<学会発表>

- 横手直美, 山下恵, 岡倉美咲, 橋本妙子, 鳥越郁代, 竹内佳寿子. 妊婦の帝王切開分娩に関する情報収集の実態とニーズ. 第8回（32回）日本助産学会学術集会,横浜, 2017.3.18-19.

- ・佐藤繭子, 佐藤香代, 吉田静, 小林絵里子, 石村美由紀, 鳥越郁代. 妊婦と育児中の母親が共に学び合う「身体感覚活性化マザークラス」を試みて, 第7回(31回)日本助産学会学術集会, 徳島, 2017.3.18-19.
- ・Ikuyo Torioe, Allison Shorten. Trends in birth choices after caesarean section in Japan: A national survey examining information and access to vaginal birth after caesarean, 31st ICM Triennial Congress, Toronto, Canada. 2017.6.20.
- ・箱崎友美, 鳥越郁代, 佐藤香代. 帝王切開分娩による出産満足度と産褥早期のうつ傾向の関連, 第6回(30回)日本助産学会学術集会, 京都, 2016.3.19-20
- ・横手直美, 鳥越郁代, 山下恵. VBAC(帝王切開後経膈分娩)に挑戦した女性の出産体験—統合分析の結果—, 第6回(30回)日本助産学会学術集会, 京都, 2016.3.19-20
- ・鳥越郁代, 横手直美, 山下恵. VBAC(帝王切開後経膈分娩)に挑戦した女性の出産体験—個別分析の結果—, 第6回(30回)日本助産学会学術集会, 京都, 2016.3.19-20
- ・小林絵里子, 佐藤香代, 鳥越郁代, 石村美由紀, 吉田静. 中国天津地域における大学生の食文化—中国の文化・教育と食の実態との関連—, 第6回(30回)日本助産学会学術集会, 京都, 2016.3.19-20
- ・石村美由紀, 佐藤香代, 小林絵里子, 吉田静, 鳥越郁代. 身体感覚活性化マザークラスに参加した妊婦のバースプランおよび出産体験, 第6回(30回)日本助産学会学術集会, 京都, 2016.3.19-20
- ・Ikuyo Torigoe, Shizuka Yoshida, Allison Shorten, Evaluation of a decision aid program for women choosing method of birth previous caesarean in Japan. ICM 11th Asia Pasific Regional Conference, 2015. 7.20-22
- ・Ikuyo Torigoe, Shizuka Yoshida, Allison Shorten. Birth choice after cesarean section in Japan: focusing on giving information about VBAC and repeat cesarean. ICM 30th Triennial Congress, Prague, Czech Republic, 2014.6.2
- ・山名栄子, 江上千代美, 田中美智子, 鳥越郁代, 松浦賢長, 松尾ミヨ子, 照屋典子, 清水かおり, 中嶋恵美子, 小池秀子, 石橋通江, 正野逸子. 九州沖縄看護系大学 8 大学の統一コード化からみた慢性看護の現状, 第8回日本慢性看護学会学術集会, 2014.7.5-6
- ・Allison Shorten, Ikuyo Torigoe, Lisa Weinstein, Andrey Muto. Continuity, Confidence, Compassion and Culture: Lessons learned from Japanese midwives. The American College of Nurse-Midwives' 59th Annual Meeting. USA., 2014.5

③過去の主要業績

- ・鳥越郁代. (2000). 「第10章子どもを産む」, 成山文夫, 石川道夫編著『家族・育み・ケアリング』, 163-178, 北樹出版.
- ・鳥越郁代. (2002). 「第6章一対一の助産実践を提供して満足感を得る (Providing one-to-one practice and enjoying it)」 翻訳, Lesley Ann Page 原著『The New Midwifery: science and sensivity in practice』, 鈴木江三子監修『新助産学』, 129-149, メディカ出版.
- ・鳥越郁代. (2009). シンポジウム『帝王切開分娩を経験した女性のための出産選択の支援』を開催して」, 助産雑誌, 63(1), 54-58.
- ・鳥越郁代, 藤木久美子, 古田祐子, 佐藤繭子, 安河内静子, 吉田静, 小林絵里子, 佐藤香代, 石村美由紀. (2012). 助産師学生の分娩期助産課程の到達状況に関する一考察. 福岡県立大学看護学部紀要, 9(2), 53-61.

3. 外部研究資金

- ・科学研究費(基盤研究C)(研究分担者)、横手直美: 緊急帝王切開に対する妊婦の適応力を高める出産準備教育プログラムを用いた介入研究, 平成24年度~28年度
- ・科学研究費(基盤研究B)(研究分担者), 横手直美(研究代表者): 緊急帝王切開における妊婦の適応力を高める教育プログラム PEACE のアプリへの応用, 平成29年度~31年度

4. 所属学会

日本母性衛生学会, 日本助産学会, 日本看護科学学会

5. 担当授業科目

〈学部〉

女性看護学演習Ⅱ・1単位・3年後期～4年前期, 女性看護実習・2単位・3年・通年, 統合実習・2単位・4年・前期, 国際看護論・2単位・4年・後期, 国際・災害看護論・1単位・2年・後期

〈大学院〉

看護研究・2単位・1年・前期, ホリステイック助産学特論・2単位・1年, 助産学特論・2単位・1年・前期, 基礎助産学特論・2単位・1年・前期, 基礎助産学演習・2単位・1年・通年, 助産学演習・2単位・1年・後期, 助産実践学Ⅱ・4単位・通年・1年, コミュニティ助産学特論・1単位・後期・1年, 助産学実習Ⅲ・2単位・前期・2年, 助産学実習Ⅴ・2単位・後期・2年, 助産実践アドバンス特論・1単位・後期・1年, 助産学課題研究・4単位・通年・1～2年

6. 社会貢献活動

日本看護科学学会和文誌専任査読委員

7. 学外講義・講演

- ・助産診断過程の展開, 福岡県看護協会助産師職能研修会. 福岡県看護協会(2015.3.6)
- ・帝王切開を経験した女性の次子の出産選択における情報提供: 共有意思決定の支援の視点から. シンポジストとして, 帝王切開分娩の情報提供のあり方(セミナー): 女性はいつ, どのような情報を必要としているか. 中部大学名古屋キャンパス, 名古屋(2015.3.8)
- ・TOLAC(既往帝王切開経膈分娩)経験者の語りから分かること. シンポジストとして, 出産準備教育における帝王切開分娩の情報提供を考えるセミナー. 中部大学名古屋キャンパス, 名古屋(2016.3.13)
- ・Midwifery in Japan: Special Lecture for Midwives in King Edward Memorial Hospital, Perth, Australia(2015.8.24)
- ・Midwifery in Japan: Historical viewpoints and current issues. Special Lecture for graduate students, and in Regular Meeting of Clinical Nurse Midwives in New Haven. Yale School of Nursing, Yale University West Campus, USA(2014.9.8)

8. 附属研究所の活動等

看護学部ヘルスプロモーション実践研究センター研究員